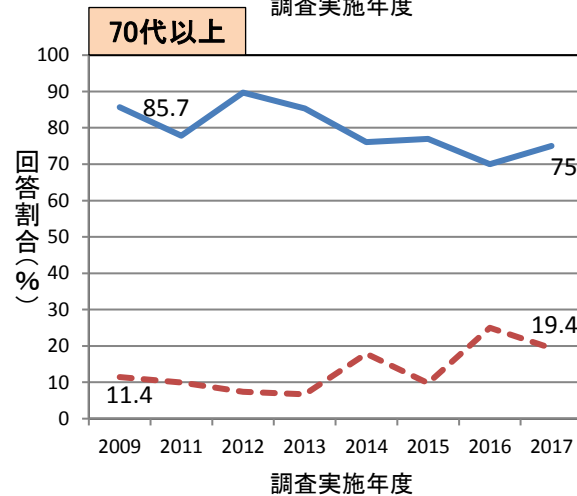
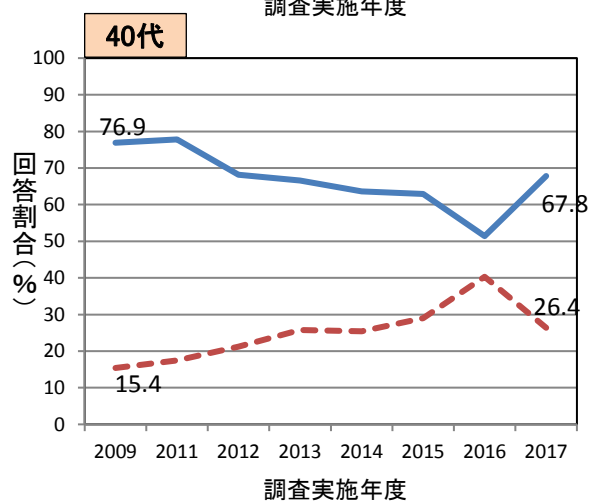
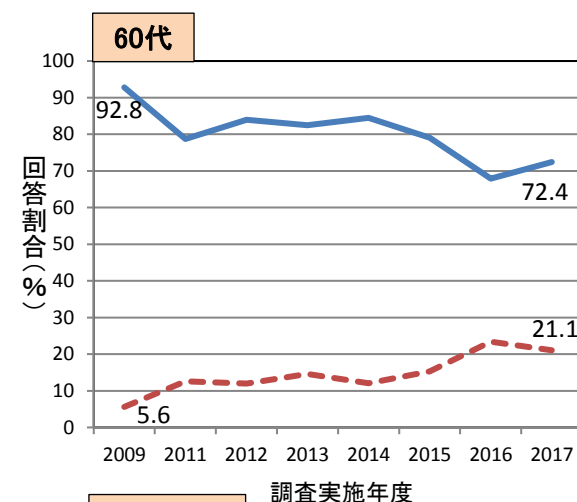
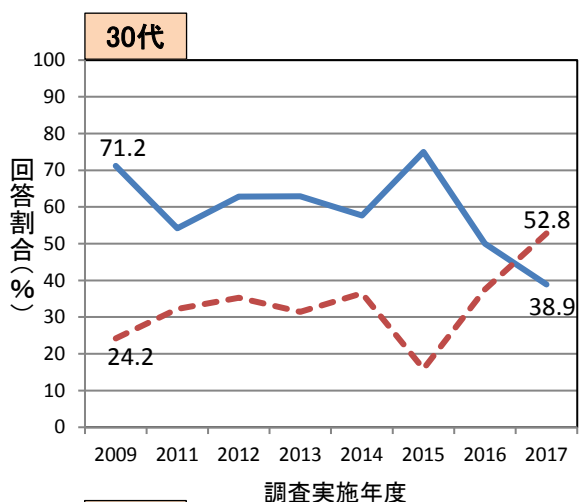
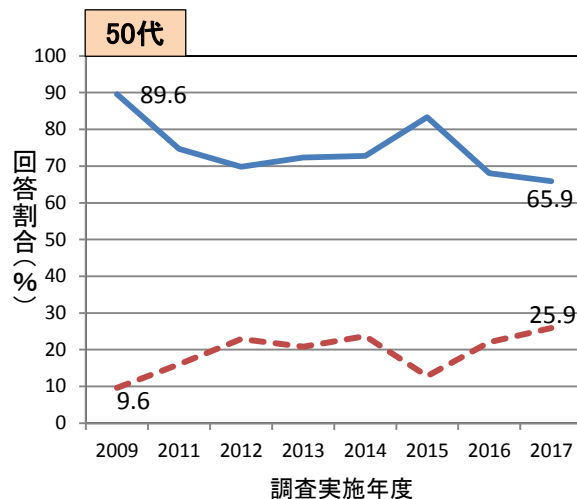
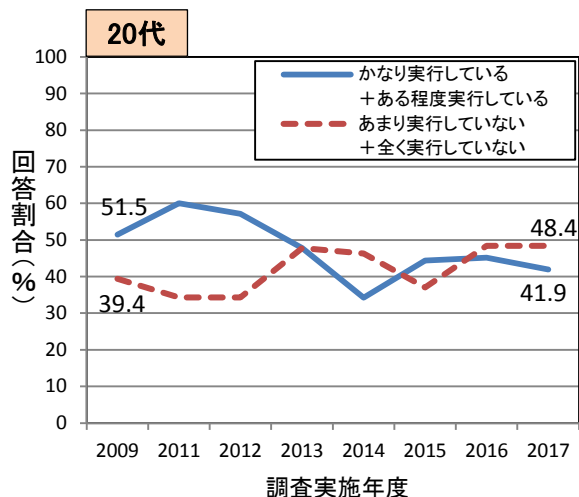


## 「環境のためになること(環境に配慮した暮らし)」に係る県民意識調査※結果 ～年代別の推移～

(※一般社団法人長野県環境保全協会・一般社団法人長野県世論調査協会実施)

【質問事項】あなたは日ごろ、環境のためになること(環境に配慮した暮らし)を実行していますか。



・20代は過去から意識が低い状況が続いている。30代になり、意識の低下が目立つ。  
→今後、年齢を重ねることにより、上の世代の意識が低くなることが想定されるため、若いうちに意識を高めておくことが必要。